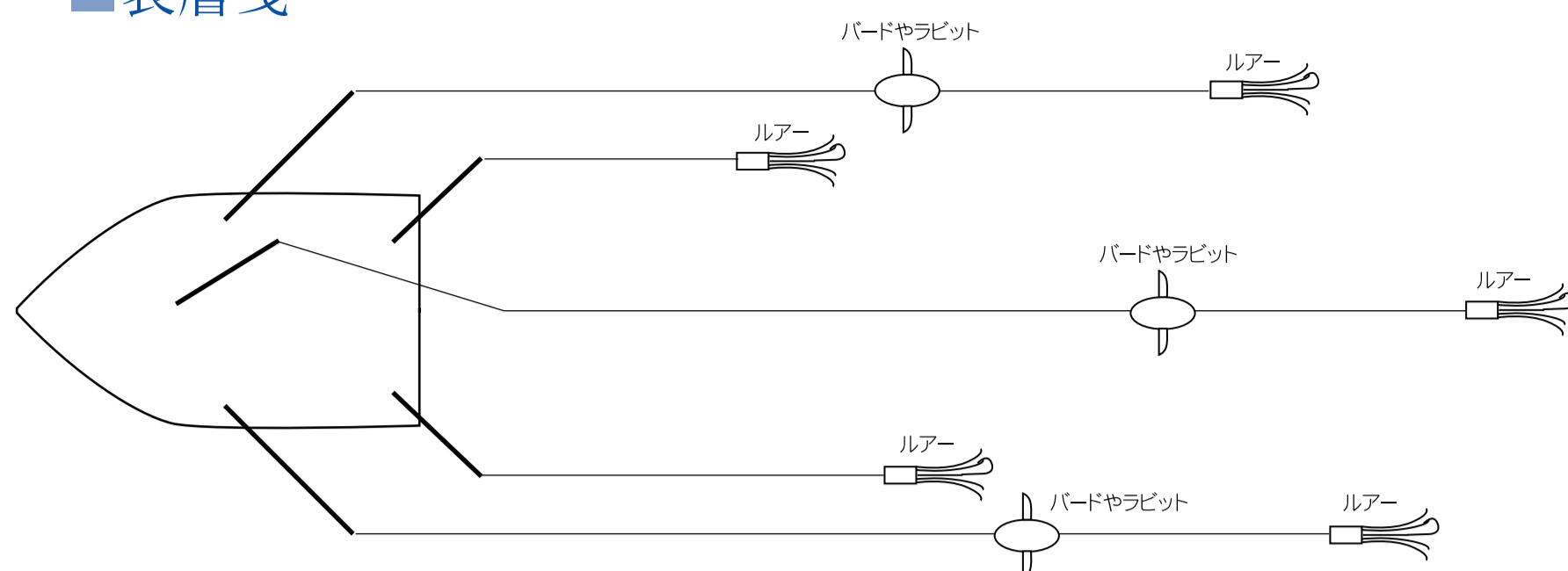


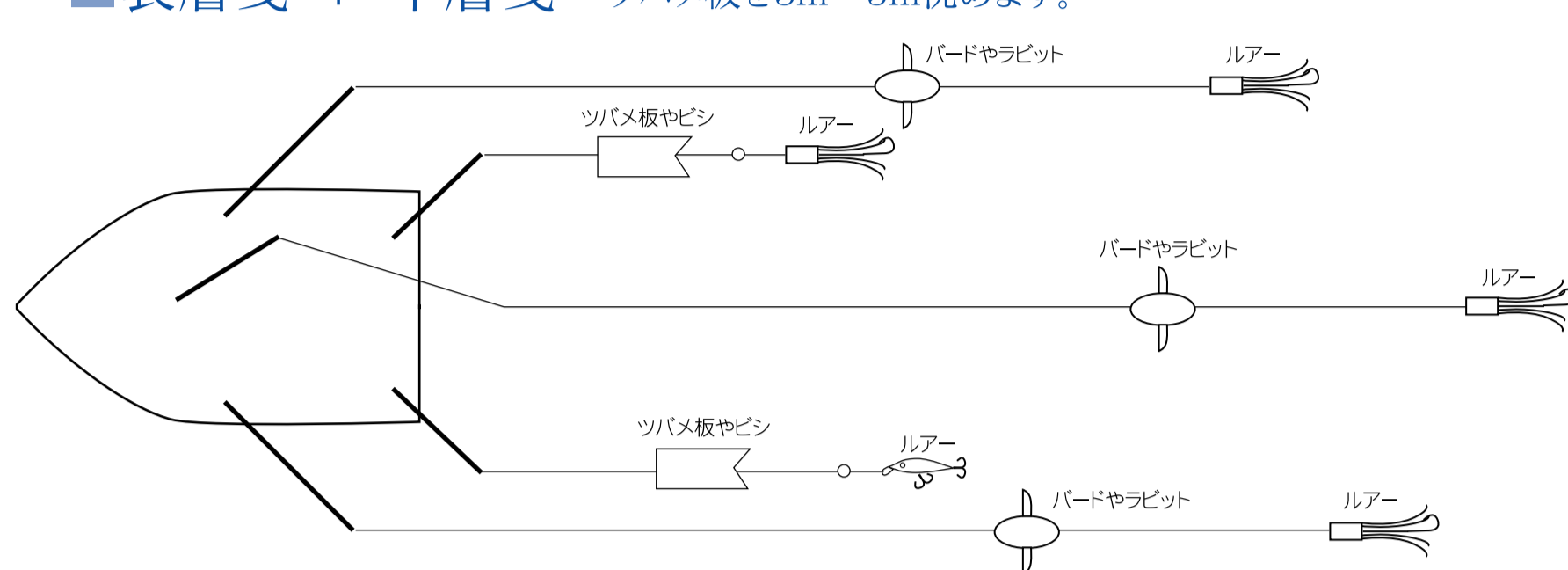
# ルアーフォーメーション

## カツオ マグロ 沖の回遊魚

### ■表層曳



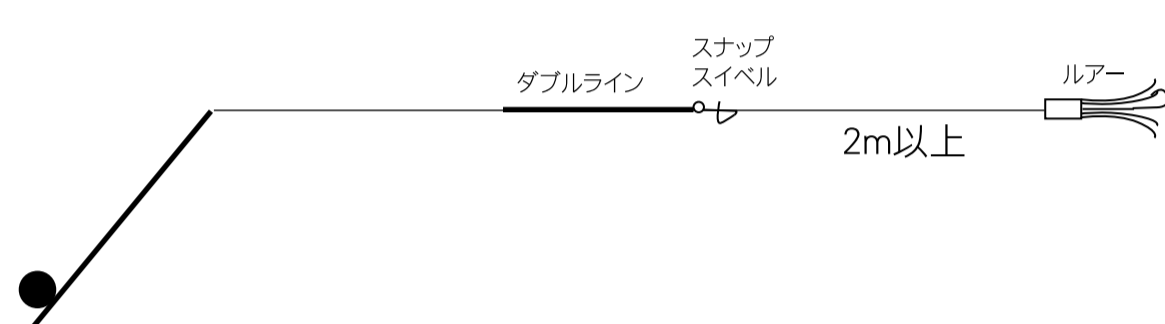
### ■表層曳 + 中層曳 ツバメ板を3m~5m沈めます。



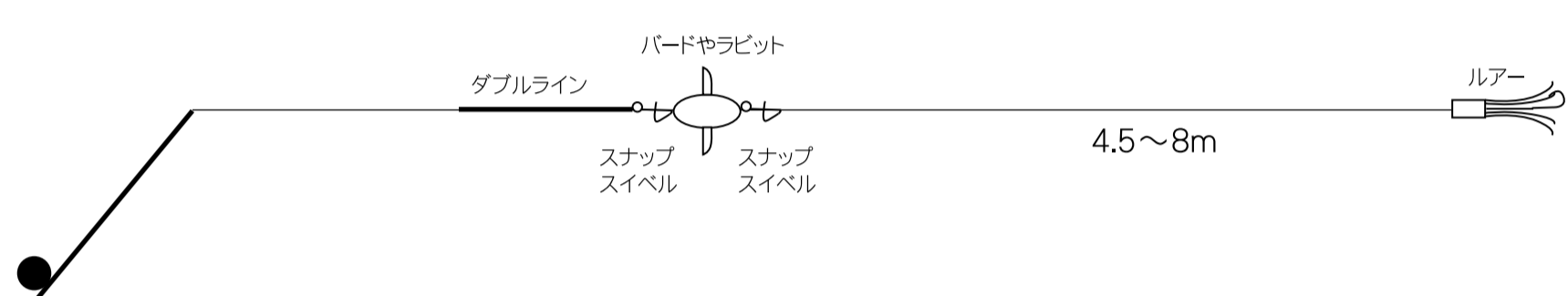
### ■ラインシステム

カツオ・マグロには、ルアーリーダーは一般的に30号を使います。  
(10kgなど大型の場合は40~50号)

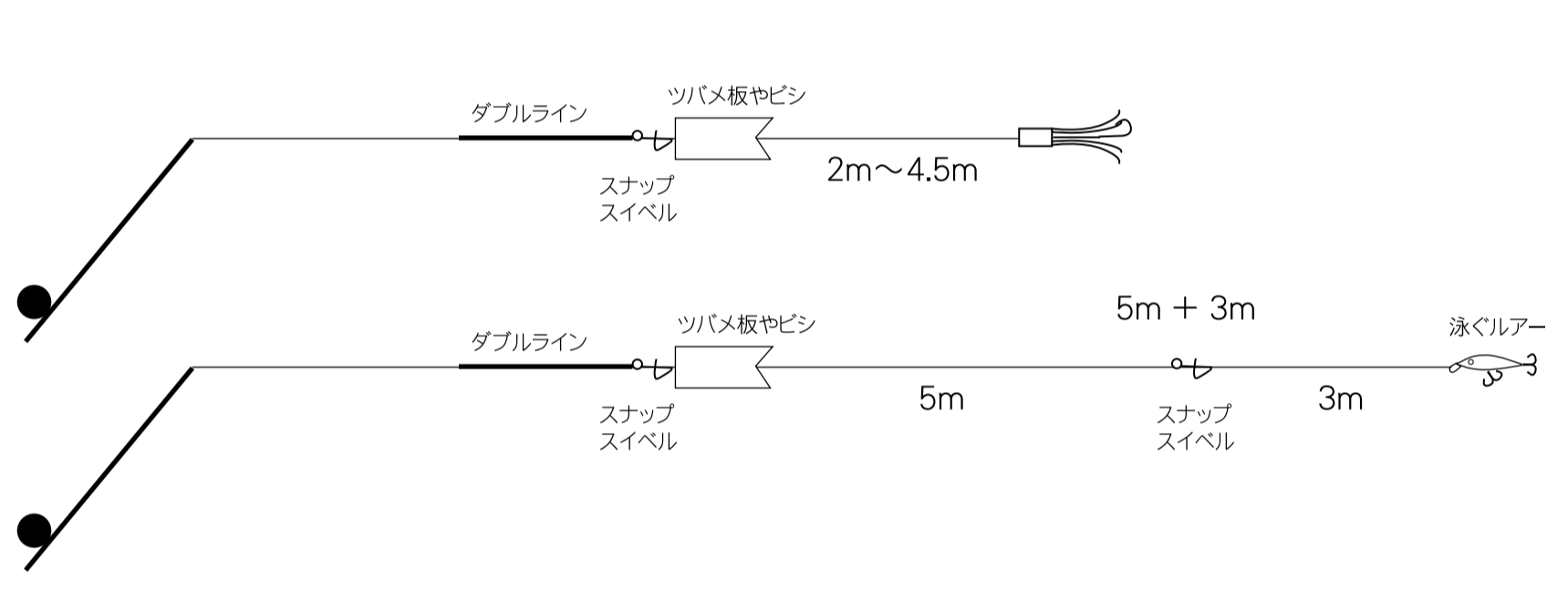
- ・表層素曳 素曳の場合、ルアーリーダーは2mあれば充分です。



- ・表層 バード曳 バードやラビットを付けた場合、ルアーリーダーを4.5m~8mと長めにします。



- ・中層曳 ツバメ板やピン等で沈めて曳く場合、バレットタイプのペンショートやペンナチュラルはリーダー2m~4.5m、泳ぐルアーの弓角やラバラ、スプーン等はリーダーを5m+3m以上にします。

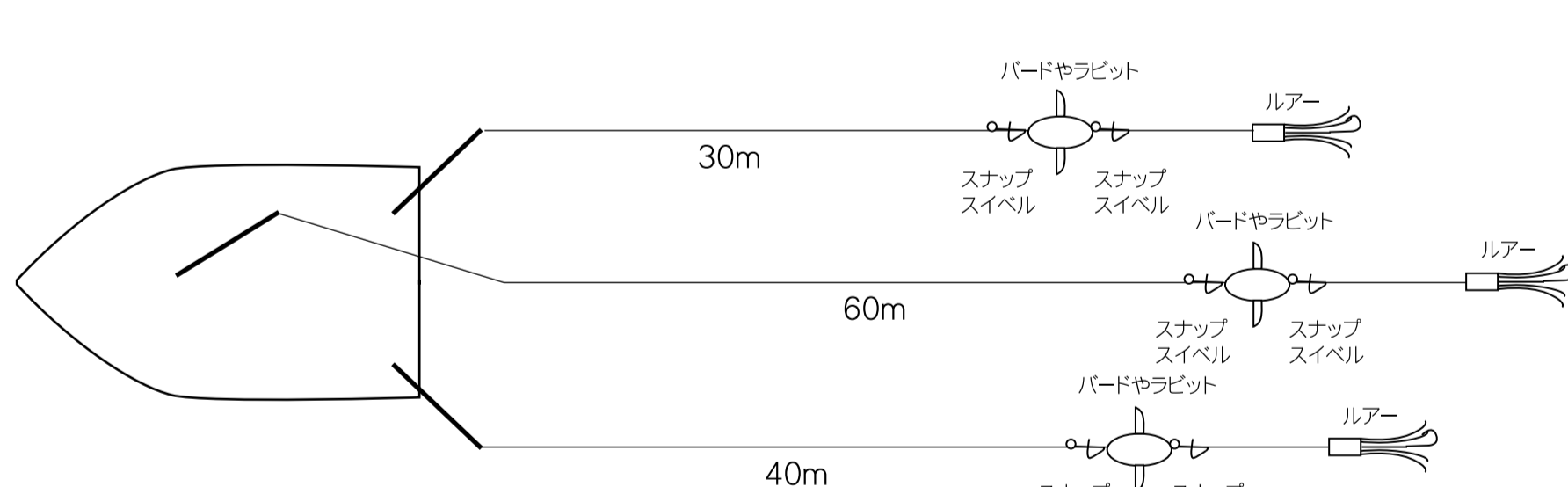


# ルアーフォーメーション

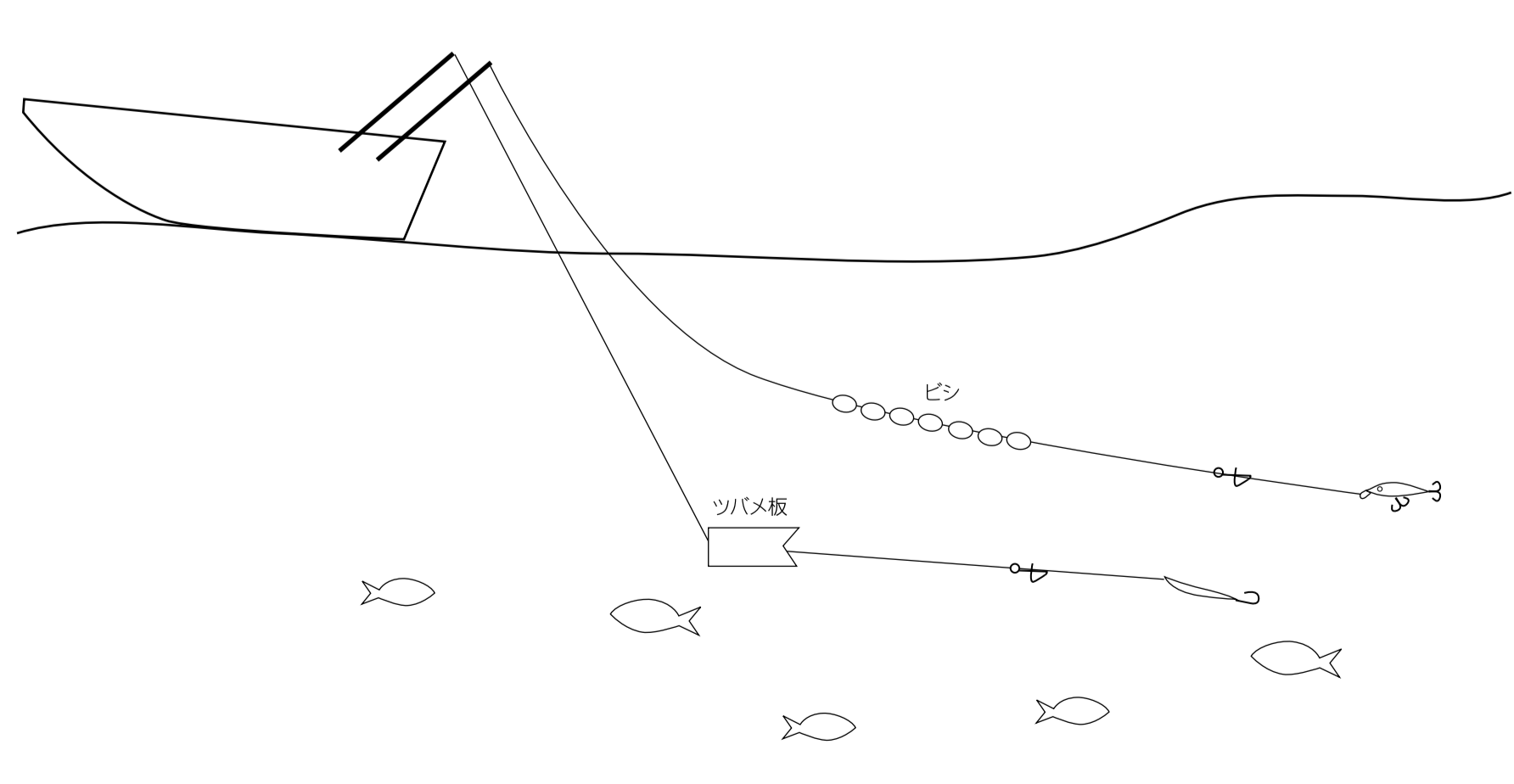
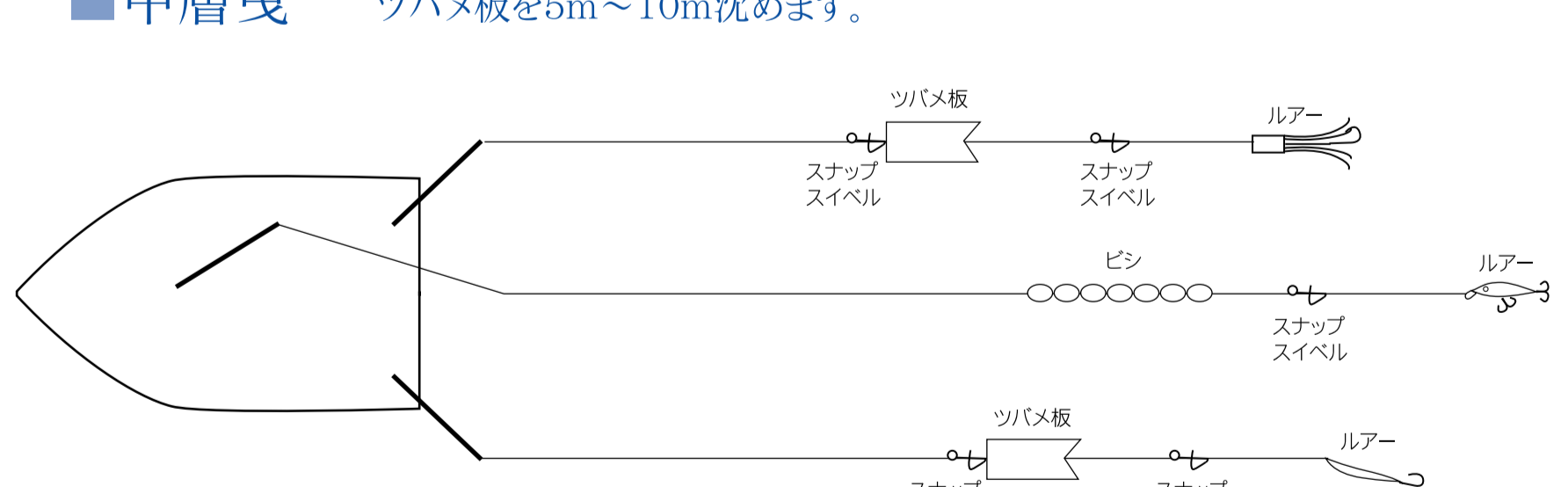
## ワラサ サワラ サバ タチウオ ヒラメ 沿岸の回遊魚

### ■表層曳

沿岸の回遊魚はボートを怖がるので、ルアーを遠くに流します。  
ラインが長く絡みやすくなるので3本くらいが流しやすいです。



### ■中層曳 ツバメ板を5m~10m沈めます。



沿岸の回遊魚を釣る場合、ルアーリーダーは8号~18号の細いリーダーを4.5m~10mと長めに曳きます。最も深い棚を探るのがツバメ板です。ボートを低速にしてラインをのばすと、どんどん沈んでいきます。釣りたい魚の棚の上を曳くようにしてください。棚の下では魚は食ってきません。